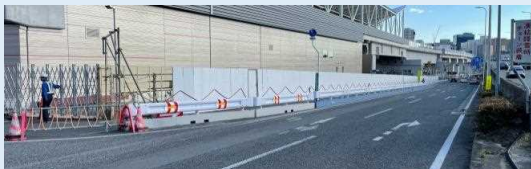


総額 672百万円 (点検評価による減額 2百万円)

評価項目		概要	現場写真	評価結果	委員からの主な意見
箕面市施工区間（復旧工事等）	令和4年度	①北急電鉄委託工事（仮設開口閉塞）	船場駅内の軌道工事等を施工するために鉄道躯体に設けていた仮設資材投入開口の閉塞工事		適正 北急電鉄施工の駅内装工事と本閉塞工事の仮設足場や資材を併用できるので、工程上及び経済性のメリットもあり、本工事を委託することは適正と認められる。
		②北急電鉄委託工事（隙間鋼板設置）	高架橋高欄部遊間のバラスト等の落下防止の鋼板設置工事 (注)「遊間」とは、温度変化や地震等の移動量による桁同士がぶつかって損傷が起きないように設けられる隙間のこと。		適正 現場状況から適正な設置工事と認められる。材料費・設置費を種類毎の重量や加工内容で比較するとともに三者見積りによる最安値を採用しており、積算は適正と認められる。
		③河川復旧工事の設計変更（千里川下流側）	護岸構造の構造変更に伴う設計変更		適正 河川管理者と協議のうえの施工上の安全面に考慮した変更であり、適正と認められる。
		④下水復旧工事の設計変更	新設管ルートにおける支障物の撤去等の追加変更		適正 掘削した結果、不足していた下水管施設を追加するのは必要な設計変更と認められる。管理者と協議し、人孔数を見直す等、事業費抑制にも努めている。
	令和5年度	⑤道路復旧工事（箕面萱野駅北駅舎前）	R423側道の復旧		適正 図面等により数量は適正である。標準歩掛による積算で適正と認められる。
		⑥箕面船場阪大前駅北出入口建築設備工事	北出入口バリアフリー（E S L，E V）工事		適正 各工種単価は、積算資料及び三者見積りを根拠に計上しており、適正と認められる。
		⑦河川復旧工事（千里川上流側）	護岸（ブロック積み、U型護岸）及び護床の復旧		適正 設計内容は適正と認められる。現場打ちコンクリートで実施するU型護岸部の施工時には、出水時に資材等の流出がないよう十分注意して作業をすること。
		⑧道路復旧工事（箕面萱野駅南駅舎前）	R423側道の復旧		適正 設計、積算とも適正と認められる。道路復旧は令和6年度も継続することから、材料手配の一括発注などスケールメリットの工夫など、引き続き経費節減に努めること。
		⑨河川復旧工事の設計変更（千里川下流側）	現場発生品の流用(再利用)などの設計変更		適正 現場状況から傷んでいない護床ブロックを流用（再利用）するなど、工事費縮減にもつながる設計変更であり、適正と認められる。
					適正 今後の河川復旧工程を見通して、橋脚部の埋戻し作業を追加することは適正な変更内容と認められる。

評価項目		概要	現場写真	評価結果	委員からの主な意見
箕面市施工区間（復旧工事等）	令和5年度	⑩道路復旧工事の設計変更 （国道423擁壁復旧）	 	適正	切梁の撤去、擁壁前面の埋め戻しなどは擁壁構築に付随する工種であり、擁壁築造と併せて実施することが工程的、経済的に優位であり設計変更は適正と認められる。
		(注)「切梁（きりばり）」とは、掘削工事において、土が崩れないように土圧を抑えるための鋼矢板などを支える水平部材のこと		適正	中間支持杭の防水処理、雨水管の移設などは、今後の道路復旧に先行して実施しておくことが効率的・経済的であり、本工事に追加することは適正と認められる。
		⑪北急電鉄委託工事の設計変更 （仮設開口閉塞）	 	適正	溶接工法の変更は現場条件による変更であり、溶接単価は一般社団法人CB(溶接)工法協会の標準単価を適用しており適正と認められる。鉄筋加工組立は、条件変更による影響はない。当初設計単価のままの積算に是正する。
		前掲「①仮設開口閉塞」における鉄筋溶接工法の変更等の設計変更		適正	鉄筋溶接工法の変更については、現場条件を鑑みると適正であると認められる。
		⑫沿道補償工事 （工事損失補償3件）	 	適正	国土交通省要綱等のとおり、鉄道躯体の開削工事状況から本事業損失はやむを得ないと認められる。事前調査・事後調査を地権者の同意のもと実施し、手続きや損失範囲の認定は適正であると認められる。
		開削等工事により生じた沿道建物外構等のクラック等の補償工事 (注)「工事損失」とは、公共事業工事の施行により不可避免的に発生した地盤変動により、建物等に損害等が生じた場合の費用負担等の事務処理のこと		適正	損傷写真と平面図を確認し、開削工事環境から事業損失はやむを得ないと判断できる。

総額 4,081百万円 (点検評価による減額158百万円)

評価項目		概要	現場写真	評価結果	委員からの主な意見
北大阪急行電鉄施工区間	令和4年度	⑬補助金交付決定 (第6回変更申請 【工事費】)		適正	システム改修関係は既設設備メーカーへの発注となるが、過去実績と比較し、金額の妥当性を確認している。適正と認められる。千里中央駅空調更新は、延伸事業費と既存線維持管理費で適切に負担按分するように是正すること。
				適正	千里中央駅の空調更新費用は、延伸事業に伴う増設分と既設設備の更新分で事業費按分するように是正する。
		⑭補助金交付決定 (第7回変更申請 【工事費】)		適正	シールド工事や建築工事の変更内容は、現場条件等を踏まえた必要な項目であり適正と認められる。残土処分については、昼夜単価を適切に適用させて是正する。
				適正	工期延長に伴う増加費用は、国基準を適用して積算しており適正と認められる。
		⑮出来高検査 (令和4年度分)		適正	出来形図と数量計算書、出来高明細は整合がとれている。契約から支払いまで一連の定められた手順で履行されており、手続きも適正と認められる。
				適正	現地計測を行い、設計図書と実地位置、出来形寸法等を比較検査しており、出来形数量は適正と認められる。構造物の出来映え等も現地にて適正に確認している。
	令和5年度	⑯補助金交付決定 (第1回変更申請 【工事費】)		適正	材料単価の単品スライドは、国の単品スライド条項運用マニュアルに基づいた算出であり、適正と認められる。
				適正	営業駅への影響を鑑み、レール溶接の夜間作業への変更は適正な変更と認められる。ただし、昼間対応できる工種は、昼間作業とし積算単価を是正する。
		⑰補助金交付決定 (第2回変更申請 【工事費】)		適正	開業前の軌道整備点検は、安全管理上必要な事項のため、適正と認められる。
				適正	追加工事の必要性やその材料選定理由が適正と認められる。改札のシステム改修は延伸に伴う必要な改修内容であり適正と認められる。
		⑱補助金交付決定 (第3回変更申請 【工事費】)		適正	設置基準どおりの脱線防止ガードレールの設置であり、安全上必要な施設であるため、設置は適正と認められる。
				適正	建築限界測定は開業前に必ず実施する必要がある測定であり、測定方法も経済比較をして、最も安価な手法を選定しており、適正と認められる。
		⑲補助金交付決定 (第4回変更申請 【工事費】)		適正	トンネル監視カメラは鉄道安全確保上必要なものであり、設置は適正である。なお、千里中央駅の既存監視カメラは、現時点で費用をかけて撤去しなければならないというものではない、予期しない場合に備えて存置し、撤去費用の計上は是正する。
				適正	給水引込の口径や延長で手数料が決まっており、計上額は適正と認められる。
		⑳補助金交付決定 (第5回変更申請 【工事費】)		適正	音声誘導装置はバリアフリー法の観点から必要な設備であり、設置は適正と認められる。
				適正	埋設管仮設保安装置は地下工事完了に伴い撤去は適正と認められる。